

84人の新しいお友達

明和保育園・幼稚園入園式



ちゃんと返事できたかな（幼稚園）



上手に手遊びできたよ（保育園）

また、幼稚園では4月8日に行われ、3歳から5歳までの62人の園児が入園しました。石塚園長は、「幼稚園は、たくさんのお友達がいて、みんな一緒に遊んでくれる楽しい所ですから元気に来てください」と園児達にあいさつしました。両園の園児達一人ひとりの顔は、入園の喜びにあふれ輝いていました。

やわらかな春の日差しに包まれ、満開の桜の花のお出迎えに、元気いっぱいかわいい園児達が入園式を迎えました。保育園では4月7日に行われ、0歳から5歳までの22人の新しいお友達が入園しました。奈良園長は、「期待と不安で胸いっぱいのお友達が早く園の生活に慣れてお友達をいっぱい作りましょう」と園児達にあいさつしました。

環境問題に関心を持って

286人が河川敷清掃

利根川上流河川一斉クリーン作戦が4月27日、町の公共施設利用団体の34団体、286人が参加して利根川総合運動場周辺で行われました。同団体では、自分たちでスポーツ施設をきれいにしようとして毎年開催。子どもからお年寄りまでの参加者は、ビニール袋を片手に河川敷に捨てられた空き缶や空き瓶、雑誌などの清掃活動に汗を流しました。参加者は、「皆さんが環境問題に一層関心を持ってほしいですね」と話していました。



河川敷の清掃活動に取り組む参加者

心肺蘇生法の大切さ学ぶ

海洋センター



心臓マッサージを体験する海洋センター職員

明和海洋センターでは4月14日、館林地区消防組合明和分署職員を講師に招き、同センター関係職員を対象に普通救命講習会を行いました。この講習会は、万一の事故時の救命率向上を目的に開催。受講者15人は、講師の分署職員の指導でダミーを使って意識確認から心臓マッサージまでの心肺蘇生法の手順を学びました。受講者は「万一のときのために役立つよう、しっかりと身につけたいと思います」と話していました。